



# 中小機構の支援施策のご紹介

---

独立行政法人 中小企業基盤整備機構  
関東本部

# 中小機構の支援体制

**所在地**：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

**根拠法**：独立行政法人中小企業基盤整備機構法

**設立**：平成16年7月（中小企業総合事業団、地域振興整備公団、産業基盤整備基金の三法人が統合）

**基本理念**：中小機構は、中小企業や地域社会の皆様に多彩なサービスを提供することを通じ、豊かでうるおいのある日本を作るために、貢献致します。

**主要拠点**：本部（東京）  
地域本部（9ヶ所）  
中小企業大学校（9校）

## 全国に広がるネットワーク



**資本金**：1兆2213億211万4469円（2024年2月2日現在）

**役職員**：役員13名 職員813名（2024年4月1日現在）

**主務大臣**：経済産業大臣及び  
財務大臣（産業基盤整備業務について共管）

関係機関と連携してサポート。



## 関東本部の所管エリア・地域



- 東京都
- 茨城県
- 栃木県
- 群馬県
- 埼玉県
- 千葉県
- 神奈川県
- 山梨県
- 長野県
- 新潟県

# 中小企業の経営課題に応じた幅広い支援

## 経営相談

### 経営相談等

経営課題に対しオンライン・対面など様々な方法で各分野の経験豊富な専門家がアドバイス

### ハンズオン支援

成長に向けた経営課題に取り組む社内プロジェクトに専門家チームが伴走してアドバイス

## 人材育成

### 中小企業大学校研修

全国9ヶ所の中小企業大学校や地域本部において、各種研修を通して人材育成をサポート

### WEBeE Campus

Web会議システムにより職場にしながら受講できる研修を提供

### サテライト・ゼミ

全国各地の支援機関や金融機関等と連携し、少人数参加型の研修を実施

### 地域支援機関サポート

中小企業支援機関の支援能力の向上をサポート

## 事業の創出

### TIP \* S/BusiNest

新しいアイデアを磨く方や創業者・創業期の企業のためのビジネス拠点

### 起業相談AIチャットボット

起業準備者・関心者を対象にAIが起業に関する質問等に回答

### インキュベーション

インキュベーションマネージャーによる経営相談、産学官金連携等もサポート

### FASTAR

ベンチャー企業の資金調達や事業提携に向けた伴走型の短期集中型アクセラレーター(成長加速化)支援

### ファンド出資

設立5年未満の創業、成長初期段階のベンチャー企業、事業の再生等への投資を目的としたファンドに対して出資

### JapanVentureAwards

次なる日本のリーダーとして果敢に挑戦する起業家を表彰

## 事業の発展

### 海外展開支援

海外展開を検討する段階から、海外事業計画作成、海外進出まで、様々なメニューにより支援

### 販路開拓支援

中小企業と国内外の企業をつなぐ「J-GoodTech」、地域活性化パートナー制度、eコマースの活用などにより販路開拓をサポート

### 高度化事業

工場と住宅が混在する地域問題の解消や街の活性化を目的とする集団化、集積整備などの実施に当たり、都道府県と一体になって診断助言や貸し付けを行う。

## 事業の継続

### 事業承継・事業引継ぎ

中小企業事業承継・引継ぎ支援全国本部として後継者不在企業の事業引継ぎをサポート

### 事業再生支援

中小企業活性化全国本部として中小企業の再生等をサポート

### 共済制度

質の高いセーフティネットの提供

### 連携事業継続力強化計画

自然災害や感染症流行など、事業継続に支障となる事態への備えをサポート

# ハンズオン支援（専門家派遣による伴走支援）

企業の皆さまの抱える課題や取り組みに合わせて、最適な支援をご提案しています。

## ハンズオン支援事業（総合）

（旧：専門家継続派遣事業）

全社的な事業戦略の実行や、売上拡大・生産性向上等に向けた長期的課題の解決に取り組む社内プロジェクトに専門家を派遣し、更なる成長・発展の土台作りを支援

《標準支援期間・回数》

10ヶ月 20回程度…総合課題への対応

※複数期にわたる支援も可能

《企業負担費用》

派遣アドバイザー1人につき、1回（1日）あたり17,500円（税込）

## ハンズオン支援事業（IT）

（旧：戦略的CIO育成支援事業）

ITシステム導入・再構築に取り組む社内プロジェクトに専門家を派遣し、プロジェクト推進を通して業務と情報化に精通する人材を育成

《標準支援期間・回数》

短期 4ヶ月 8回程度…情報化推進構想策定など

長期 10ヶ月 20回程度…パッケージシステム導入準備、導入・修正対応、ITツール導入による業務プロセス改善など

《企業負担費用》

派遣アドバイザー1人につき、1回（1日）あたり17,500円（税込）

## ハンズオン支援事業（特定）

（旧：経営実務支援事業）

企業が抱える特定の課題解決や改善活動など、短期・集中的に取り組む社内プロジェクトに専門家を派遣し、経営力強化を支援

《標準支援期間・回数》

短期 5ヶ月 10回程度…特定課題への対応

※複数期にわたる支援も可能

《企業負担費用》

派遣アドバイザー1人につき、1回（1日）あたり17,500円（税込）

## ハンズオン支援事業（テストマーケティング）

（旧：販路開拓コーディネート事業）

新市場・新分野への進出に向けた「テストマーケティング」に専門家を派遣し、販路開拓力の強化を支援

《標準支援期間・回数》

事前ブラッシュアップ支援（M-A） 4ヶ月 8日以内

テストマーケティング支援（M-B） 5ヶ月 15回以内 ※同行回数

フォローアップ支援（M-C） 5ヶ月 10日以内

《企業負担費用》

M-A、M-C 派遣アドバイザー1人につき、1日あたり17,500円（税込）

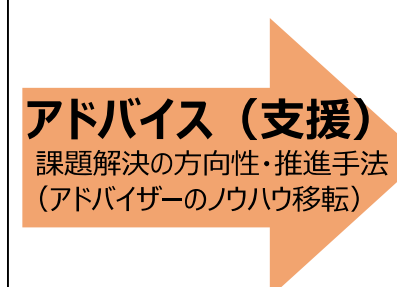
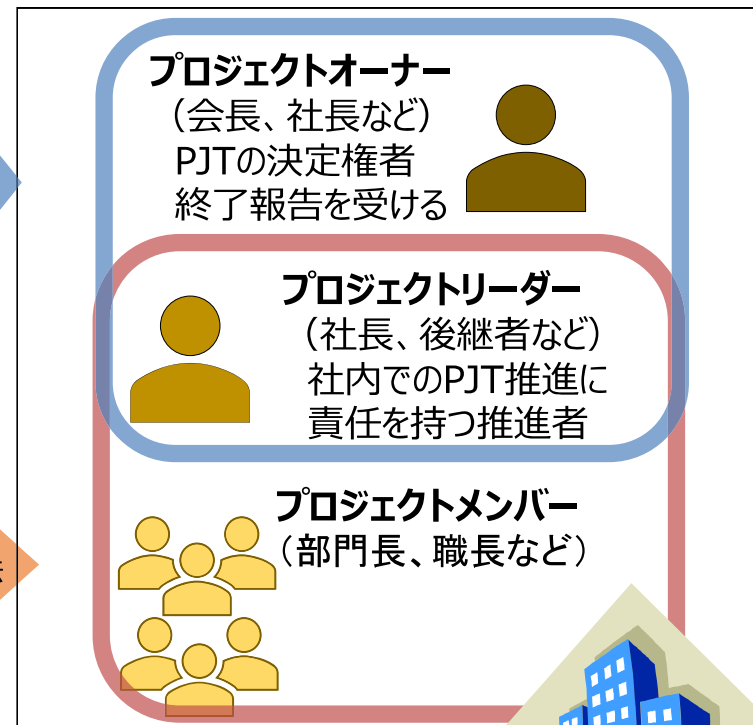
M-B 派遣アドバイザー1人につき、1回あたり 4,200円（税込）

# ハンズオン支援（専門家派遣による伴走支援）

## 中小機構の支援チーム



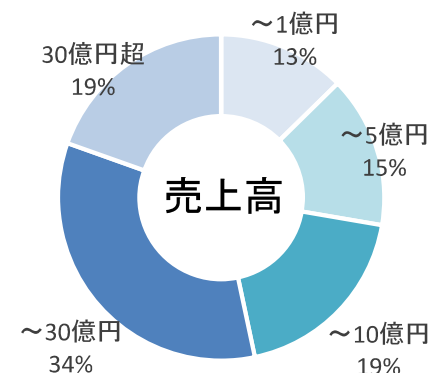
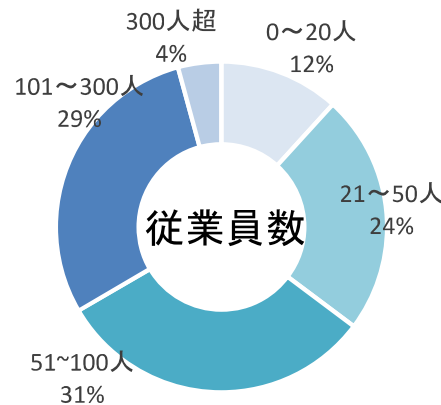
## 企業の社内プロジェクトチーム



・ 企業の社内プロジェクトチームに対し、中小機構は職員と複数の専門家による支援チームを組成し、経営課題を深掘りして重要性の高い長期的な課題に取り組みます。

・ 支援チームメンバーが役割遂行しながら、プロジェクトの進捗管理・成果評価・派遣終了後のフォローを行うことで、着実に成果を生み出す支援を行います。

### ■ 活用企業（専門家継続派遣事業2022年度）



# 生産工程スマート化診断

## -ロボット（自動化）・IoTの活用可能性をご提案-

### 1. 概要

専門家が訪問し、ロボット（自動化）・IoT・デジタル技術の導入を提案する全3回の無料支援です。

- ・「作業」と「情報」の視点から、生産工程の現状を把握・分析します。
- ・課題の整理・可視化を行うとともに、ロボット（自動化）やIoTの活用可能性をご提案します。

### 対象

- ・ハンズオン支援を通じ生産性の向上を図りたい中小企業
- ・ロボット・IoTの導入により、生産性を向上させたい中小企業

### メリット

- ・専門的・客観的視点による分析を通して、生産工程の課題の把握や対応策の検討が可能となります。
- ・ロボットやIoTなど新たな設備やサービスの活用可能性を確認できます。

## 2. 支援の流れ等

【1回目、2回目】 現状の課題、将来のありたい姿等のヒアリング、工場見学を行い、今後のロボット（自動化）・IoTの活用に向けた課題を整理

中小機構支援チーム



ヒアリング/工場見学  
/ディスカッション

企業担当者



【3回目】 業務フロー見直し、  
仕組みづくり等のご提案

ご提案



【診断後】 作業改善、工程改善等による生産性向上  
将来的にはロボット導入・IoT化へ

導入に向けた  
取組実施へ



# カーボンニュートラル相談窓口

- 中小企業・小規模事業者の方々を対象に、オンライン相談(火曜日・木曜日開催、1回1時間)にて、経験豊富な専門家がカーボンニュートラル・脱炭素化の実現に関するアドバイスを行っています。

(例)「自社のCO2排出量を測定する方法を知りたい」  
「環境配慮型の取組みをPRしたい」



北林 博人 (きたばやしひろと)

・専門分野:環境経営 (GX、CN、資源循環、各種CO2排出量算定)  
・専門業種: 製造業など、全般  
・資格: 中小企業診断士、第一種公害防止管理者

高鹿 初子 (こうろくはつこ)

・専門分野:環境経営 (CN、法制度、中小企業SBT認定、CO2排出量算定、CO2見える化、サプライチェーンでの排出量算定など)  
・専門業種:全般  
・資格:中小企業診断士、技術士 (情報工学部門、総合技術監理部門)、システムアナリスト、ECO検定



- 相談するハードルが低くて助かった。対応策の全体像と「はじめの一步」を踏み出す方法が明確に理解できた。進める都度これからも課題が出てくると思うのでまた相談したい。
- 相談実施前に資料を確認して当社の特徴を踏まえた上で具体的なアドバイスを受けることができた。今後の取り組みにすぐに活かせる点がとても役立つ。

# 海外展開ハンズオン支援

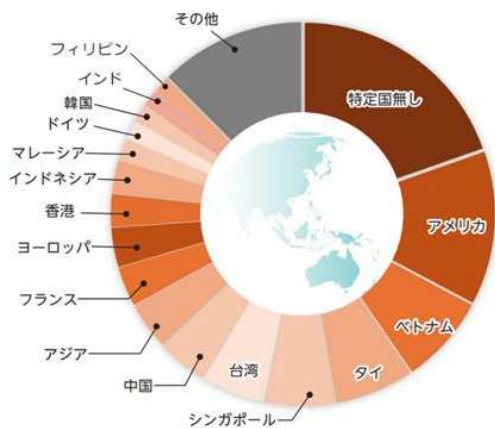
- 海外でのビジネス展開の課題やお悩みに対し、豊富な実務知識・経験・ノウハウを持つ専門家が、**無料で、何度でも**ご相談に応じます。
- 国内外に約350名の専門家が在籍、ニーズに応じた対応が可能です。
- ご相談方法は、対面・電話・メールに加えて、オンラインも対応可能です。

- 必要に応じて、専門家が伴走する「事業計画策定・現地調査同行支援」を行うことも可能です。（ご活用にあたり、所定の審査を行います）

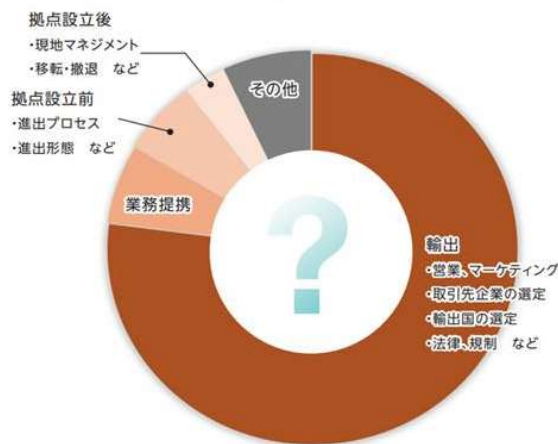
事業計画策定・現地調査同行支援 活用例



相談対象の国・地域割合（令和5年度）



相談内容（令和5年度）



## ●「事業計画策定・現地調査支援」の利用メリット

### ≫≫海外事業計画策定のアドバイス

中小機構の専門家が、中小企業の海外事業計画策定へのアドバイスを行います。

### ≫≫現地商談先の提案や、訪問アポイントメント取得のサポート

国内外の豊富なネットワークを活用し、現地訪問先の提案や、訪問アポイントメント取得のサポートをします。

### ≫≫海外現地での商談・調査に同行

中小機構の専門家が同行し、海外現地での商談・調査の支援や調査後のフォロー等を行います。

現地での車両・通訳の手配は中小機構が実施し、費用負担します（企業の往復航空券、ホテル宿泊費等は、企業負担となります）

# 海外CEO商談会

海外展開を目指す日本の中小企業と日本企業との連携を希望する海外企業の経営者（CEO）をマッチングする商談会を開催しています。

日本の中小企業と海外のローカルパートナー企業の“連携”に焦点を当てて、国内にしながら信頼のおける海外ローカルパートナー企業と出会う機会を提供しています。

<https://www.smrj.go.jp/sme/overseas/ceo/index.html>

## 日本国内にしながら海外企業経営者との商談が可能



### 海外政府機関が推薦する優良企業を招聘

#### <中小機構が連携している海外政府機関等>

インドネシア工業省、タイ工業省、ベトナム投資開発庁、インドネシア商工会議所、ベトナム商工会議所、シンガポール企業庁、タイ中小企業振興庁、フィリピン貿易省、マレーシア投資開発庁、インド産業連盟、台湾貿易センター等産業

# 地域活性化パートナー制度（BtoC商材ブラッシュアップ支援）

大都市圏や全国規模で活動する小売・流通、Eコマース、クラウドファンディング、観光関連、メディア分野の事業者（「地域活性化パートナー企業」と呼ぶ）が中小機構と連携して、BtoC向け商材のブラッシュアップ、商品開発・改良、販路開拓をサポートします。



[https://www.smrj.go.jp/sme/overseas/new\\_business/index.html](https://www.smrj.go.jp/sme/overseas/new_business/index.html)

## <地域活性化パートナー企画 虎ノ門オンラインアドバイス>

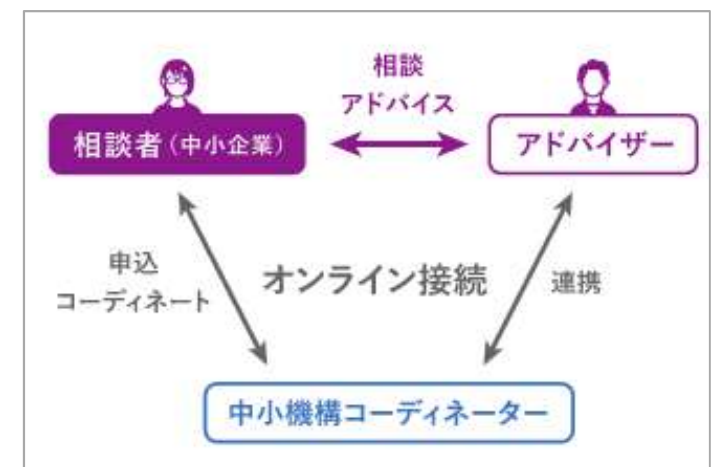
現役バイヤー等各分野のプロが商品開発、販路開拓についてワンポイントアドバイスをオンラインで実施します。

中小機構の専門家がコーディネートするので安心して参加できます。1回（1社）45分・無料。

## <地域活性化パートナー企画 マッチング企画>

地域活性化パートナー企業の現役バイヤーに商品提案できるチャンスです。

2023年度も高島屋やスーパーマーケット小売バイヤー等、数多くの企画を実施しました。





独立行政法人中小企業基盤整備機構  
関東本部 企業支援部 企業支援課  
〒105 - 8453  
東京都港区虎ノ門3 - 5 - 1 虎ノ門37森ビル3階  
TEL : 03 - 5470 - 1637